

# 長崎歯科衛生士専門学校

## 令和6年度 第2回 学校関係者評価委員会会議録

日 時： 令和7年3月26日（水曜）午後7時30分～8時45分  
場 所： 長崎県歯科医師会館 3階学校会議室  
出席者： 【評価委員】6人  
          【専門学校】7人（オブザーバー）2人

### 1. 開 会

### 2. 挨拶

### 3. 出席者紹介

- ・名簿に代える。

### 4. 報 告

#### ◎第34回 歯科衛生士国家試験について

- ・3月26日（水）に合格発表があり、卒業生52名、既卒生2人全員合格となった。
- ・卒業生54名中、体調不調のため2名が受験しなかった。次年度、受験する場合はサポートする。
- ・全国の合格率は91.0%で過去最低となった。その中で本校は100%の合格率となった。

#### ◎令和6年度卒業生就職状況について

- ・就職が決まっていない学生はこれから就職活動を行う予定。国家試験を受験しなかった2名は内定を断った。
- ・動向調査結果報告…同じ学生に卒業後半年、1年、2年の3回調査する。退職理由が医院側、本人で異なることが問題。

#### ◎令和7年度学生募集状況について

- ・新入生は定員に達し60名の入学となる。大村東彼地区からの入学者が増えている。
- ・社会人への募集時期について、リーダーシップの発揮を期待し早めることにした。

#### ◎令和7年度行事予定について

- ・年間行事の確認。

### 5. 協 議

#### (1) 令和6年度自己評価 [年度末] について

<教育理念目標> 良好である

- ・コアカリキュラムに則りより体系的に学修できるよう学則を変更した。

<学校運営> 良好である

- ・長崎大学で開催される講習会等の情報を共有していく。

<教育活動> 良好である

- ・長崎市歯科医師会で開催予定のスタッフ向けセミナーなど積極的に参加する。

<学修成果> 良好である

- ・退学率の低減に対する対応が課題である。モチベーションの維持、学力不振、友人関係の悩みについて対策が必要。

<学生支援> 良好である

- ・卒後、社会に適応する人材を目指すため、入学後の早期に立ち振舞いやマナーに関する講義を行う予定である。

<教育環境> 良好である

- ・マイクロスコープ等、歯科医療の新しい技術についても対応できるよう検討いただきたい旨の意見があったが、高額な器材の導入は難しい。業者を通してのセミナーや臨床実習先で見せていただくとする。

<学生の受入れ募集> 良好である

- ・オープンキャンパスの開催について、より効果的な開催時期を探っていく。

<財務> 良好である

- ・特段の問題はない。

<法令等の遵守> 良好である

- ・適正に運営されている。

<社会貢献・地域貢献> 良好である

- ・「ひまわりプロジェクト」に参加したことで、社会貢献、地域貢献ができたと思う。プロジェクトの継続のために活動資金の寄付金を検討する。

6. そ の 他

7. 閉 会